

もっとスポーツを！！いつでも、どこでも、誰でもできる



歩くスキー

令和3年度を振り返って

NPO法人北海道歩くスキー協会 理事長 丸山光徳

春たけなわの今日この頃、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

令和3年度の事業も5月22日の「百合が原公園と丘珠空港緑地ウォーキング」を残すばかりとなりました。前期事業につきましては、感染対策をして20名前後の参加者を得て行うことができました。来年度以降も、少人数の事業については、今年度の経験を生かして行っていくます。

後期事業につきましては、今年度もコロナウイルスの影響で11月時点では、ほとんどの大会が行われる予定でしたが、感染が広がり次々と中止になっていきました。1月の「野幌森林公園スノーハイキング」、2月の「道民・札幌市民歩くスキーの集い」「滝野公園歩くスキー大会兼クロスカントリースキー記録会」のみ実施されました。

2月には、北京オリンピックが行われ、普段はほとんど見るできないクロスカントリー競技を中継で観ることができました。レース途中の駆け引きなどとても興味深いものでした。また、2030年の札幌オリンピックの誘致についての記事も目に触れることが多くなってきました。皆様方と同じように歩くスキーを楽しむ仲間が少しでも増えることを期待しています。来年度も協会会員として、是非、たくさんの事業に参加して下さい。一年間ありがとうございました。

令和3年度 後期事業

令和3年度 初めての歩くスキー

令和4年1月8日(土)・16日(日)・22日(土)・29日(土)の4回 10:00～12:00 滝野すずらん公園つどいの森広場
今年度の「初めての歩くスキー」滝を見に行こう」は溪流ゾーンが昨年度からの工事の為、中止になりました。

平成22年に創設され、今年度に限り「初めての歩くスキー」に名称変更して、つどいの森広場で実施致しました。

東口休憩所での座学講習会は歩くスキーの用具、走法、ワックス等の基礎説明を行い、その後つどいの森広場の横で準備体操、実技では当協会講師が歩き方・滑り方・転んだ時の起き上がり方等のデモンストレーションを含めて実施。その後、各グループに分かれてマンツーマンでスキーの装着・着脱等を行い、つどいの森広場でコロナ密を避けながら歩くスキーを楽しみました。

今回は溪流ゾーンに於ける滝等の景観はありませんでしたが、「歩くスキーの楽しさ」と「心地よい汗を感じて頂いた」講習会でした。4回目は1キロコースが開放されたので実施、受講者は四苦八苦をしながら楽しんでいました。



令和3年度 野幌森林公園スノーハイキング

令和4年1月23日(日)9:00～11:45 野幌森林公園 【4kコース】百年記念塔～瑞穂連絡線～大沢口～百年記念塔
【6kコース】百年記念塔～瑞穂の池～瑞穂連絡線～大沢口～百年記念塔

当協会の歩くスキーと全日本ノルディック・ウォーク連盟のスノーシューの皆さんが、昨年度に続き親睦を含めて実施致しました。

開会式では両会長のご挨拶、準備体操後各自が選定した歩くスキーコースとスノーシューコースに分かれて出発しました。

スッキリと晴れ渡る青空のもと風も無く絶好の天気の中、昨夜からの新雪の白銀にキラリと陽があたり景観を引き立て、木々の細い枝にも雪がびっしり張り付き、森の景色の素晴らしさを見せてくれました。また、ウサギヤリス・キツネ等の足跡を発見し自然との一体感を感じられ、皆さん大変満足されていました。

参加者の方が、百年記念塔を見上げて「昭和46年から一般公開され良く子供たちと一緒に来た思い出の塔が老朽化で廃止が決まり、寂しい限りです」と話されていました。



第9回 スノーデュアスロン北海道2022



令和4年2月13日(日)10:05スタート 滝野公園つどいの森特設会場で開催されました。スノーデュアスロンは、自転車とXCスキーの合計タイムを競うウィンタースポーツで2014年北海道で初めて開催されました。

当会場で前日12日(土)にはチーム戦ミックスリレー(男性2名、女性2名で1チーム)、4チームで競技が行われました。

当日の個人戦は、晴天で絶好の競技日和でした。前日からの降雪が10cmありコースは整備されていましたが、バイクには雪が柔らかく運転しにくいコンディションでしたが、1位のタイムは40分を切る39分57秒の好タイムでした。

開会式の時、大会長の山口理事長から次回大会は第10回の記念大会なので、多数の参加をお願いしたいと挨拶がありました。

第47回 道民・札幌市民歩くスキーの集い

令和4年2月20日(日)10:20スタート 滝野すずらん公園
道民・札幌市民歩くスキーの集いは皆様とともに第47回大会を開催することが出来ました。

昨年はコロナウィルス感染拡大により中止、45回大会は積雪が少なく3kmの周回コースで実施しましたが、今年は天候にも恵まれ実施することが出来ました。

今日の積雪は朝5時頃から8時頃まで雪が降り、朝早くから圧雪車で圧雪した後に降雪があり、若干の新雪状態でしたがベテランの方のスキーはよく滑っていました。また、今年初めてスキーをした方で、手入れ不十分の方のスキーは滑らず苦勞していた方も多数いました。

この大会は、札幌地区で一番古い歩くスキーの大会で今回は6歳から87歳までの幅広い年代の方が参加していただき往年の滑りを見せていました。

北海道新聞の取材もあり21日の朝刊に記載されました。来年もお待ちしております。



第38回滝野公園歩くスキー大会兼第8回滝野公園クロスカントリースキー記録会

令和4年2月23日(水祝)10:30スタート 滝野すずらん公園
今回もコロナ禍の中の大会となりました。申し込み後の連日の積雪で雪かきに疲れて参加をやめた方も多数いたと思われます。参加者が少ないのは、コロナウィルス感染拡大の影響が大だと思われます。

コロナ対策として整列は2mの距離、間隔を取りソーシャルディスタンスに留意して、スタートも5人ずつのウェーブスタートで実施しました。昨年と同じく受付での蜜を回避する為にゼッケン・チップ・体調チェックシート等を郵送して各人が提出する等の工夫でコロナ対策を完全に実施しました。

天候は、前日からの降雪があり、圧雪車で圧雪されていましたが、その後の降雪で最初の方はスキーの滑りが悪い状況で、後のスタートの方は快適に滑っていました。

今シーズンの歩くスキー大会はこの大会で終わりとなります。来シーズンは新型コロナウイルスも終息した大会になるように願い、多数の方の参加をお待ちしております。



令和3年度「春山スキーを楽しむ会」



令和4年3月13日(日) 9:15スタート 春香山登山口～小樽内川沿いの林道～ロボット雨量計測所～春香山行きと銭函峠行きの分岐点近く(638m)往復コース 約9km

天候は快晴で無風。2年ぶりの春山スキーで参加者は8名と少人数となりましたが、春を感じる青空が広がり、参加者の多くが今年最後となるスキーを楽しむ事が出来ました。

比較的平坦な林道を和気あいあいと会話をしながら進む、林道は雪上車の通った跡があり、それぞれ硬い雪上車の跡又は新雪を選択し、左手に小樽内川のせせらぎを聞きながら目的地へ向かう。帰りは狭い林道で何回か転びましたが、山スキーの醍醐味を

十分味わい滑走する事が出来、気持ちのよいスキーツアーとなり予定通り11:45に登山口に到着し解散しました。

年に一度の春山スキーは、毎年の楽しみな事業となっております。来年も企画致しますので是非ご参加ください。

(事務局からのお知らせ)

○会員の皆様へ 未納の方及び引続き会員継続のお願いについて

2021年度分の会費(2,000円)、まだ納められていない方については5月決算後、6月以降の継続が出来ない恐れが発生しますので至急ご確認をお願い致します。

2022年6月から新年度になりますが、引続き会員の継続をお願いするとともに会費の期限についてですが、2022年度分の会費(2,000円)を7月末日までに納めて頂ける様お願い致します。

協会は会員の皆様方に支えられておりますので、何卒ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

○令和3年度助成金・寄付金・広告収入について

3月31日 助成金 さぼーとほっと基金 道民・札幌市民歩くスキーの集いの分

※1人で事務局に勤務している関係上、時折、事務局から外出することもありますのでお手数かけますが、事前に連絡頂けると確実にお会いする事が出来ます。宜しくお願い致します。

NPO法人 北海道歩くスキー協会事務局

〒064-0808札幌市中央区南8条西2丁目5-74 市民活動プラザ星園 405号室

電話/FAX: 011-532-7160

勤務日・業務日 夏季: 5月1日～10月31日 火、金、土曜日 時間: 10時～17時

冬季: 11月1日～4月30日 火、水、金、土曜日 時間: 10時～17時

メール: h_arukuski@yahoo.co.jp HP: <https://arukuski-h.sakura.ne.jp>

郵便為替、口座記号番号: 02740-8-100335 北海道歩くスキー協会